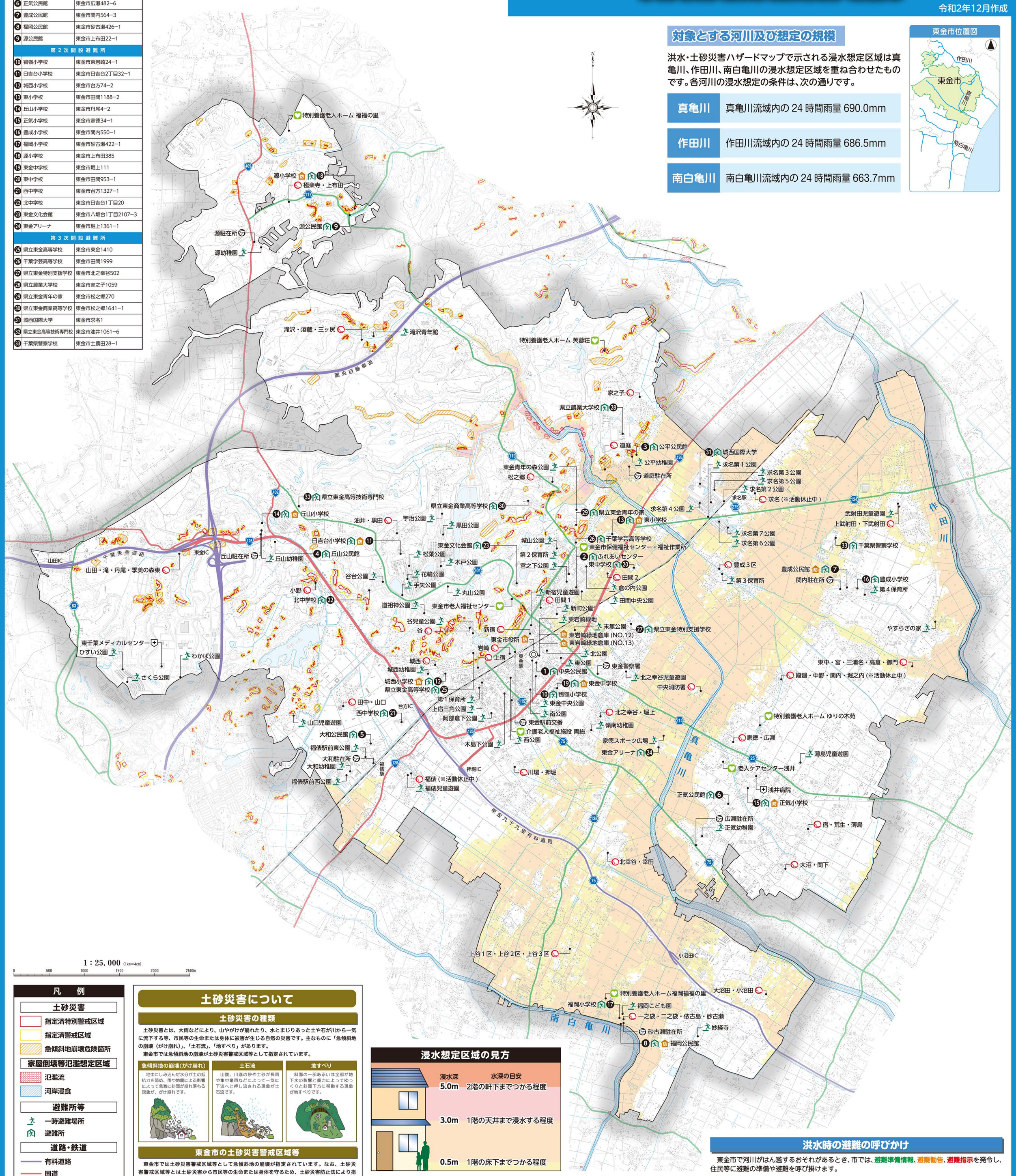
東金市洪水ハザードマップ

洪水浸水想定（想定最大規模）

令和2年12月作成

避難所		
No	名称	住所
第1次開設避難所		
1	中央公民館	東金市東岩崎1−20
2	ふれあいセンター	東金市田間3丁目9−1
3	公平公民館	東金市家之子885−3
4	丘山公民館	東金市小野101−4
5	大和公民館	東金市田中784−1
6	正気公民館	東金市広瀬482−6
7	豊成公民館	東金市関内564−3
8	福岡公民館	東金市砂古瀬426−1
9	源公民館	東金市上布田22−1
第2次開設避難所		
10	鴇嶺小学校	東金市東岩崎24−1
11	日吉台小学校	東金市日吉台2丁目32−1
12	城西小学校	東金市台方74−2
13	東小学校	東金市田間1188−2
14	丘山小学校	東金市丹尾4−2
15	正気小学校	東金市家徳34−1
16	豊成小学校	東金市関内550−1
17	福岡小学校	東金市砂古瀬422−1
18	源小学校	東金市上布田385
19	東金中学校	東金市堀上111
20	東中学校	東金市田間953−1
21	西中学校	東金市台方1327−1
22	北中学校	東金市日吉台1丁目20
23	東金文化会館	東金市八坂台1丁目2107−3
24	東金アリーナ	東金市堀上1361−1
第3次開設避難所		
25	県立東金高等学校	東金市東金1410
26	千葉学芸高等学校	東金市田間1999
27	県立東金特別支援学校	東金市北之幸谷502
28	県立農業大学校	東金市家之子1059
29	県立東金青年の家	東金市松之郷270
30	県立東金商業高等学校	東金市松之郷1641−1
31	城西国際大学	東金市求名1
32	県立東金高等技術専門校	東金市油井1061−6
33	千葉県警察学校	東金市土農田28−1



1：25,000（1km=4cm）

0 500 1000 1500 2000 2500m

対象とする河川及び想定の規模

洪水・土砂災害ハザードマップで示される浸水想定区域は真亀川、作田川、南白亀川の浸水想定区域を重ね合わせたものです。各河川の浸水想定の条件は、次の通りです。

真亀川	真亀川流域内の 24 時間雨量 690.0mm
作田川	作田川流域内の 24 時間雨量 686.5mm
南白亀川	南白亀川流域内の 24 時間雨量 663.7mm

東金市位置図

凡例

土砂災害
- 指定済特別警戒区域
- 指定済警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所

家屋倒壊等氾濫想定区域
- 氾濫流
- 河岸浸食

避難所等
- 一時避難場所
- 避難所

道路・鉄道
- 有料道路
- 国道
- 主要地方道・県道
- 鉄道

防災関係機関等
- 市役所
- 警察関係
- 消防関係
- 防災倉庫
- 病院

その他
- 福祉施設
- 市境界

土砂災害について

土砂災害の種類

土砂災害とは、大雨などにより、山やがけが崩れたり、水とまじりあった土や石が川から一気に流下する等、市民等の生命または身体に被害が生じる自然の災害です。主なものに「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」、「土石流」、「地すべり」があります。

東金市では急傾斜地の崩壊が土砂災害警戒区域等として指定されています。

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震による影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象が、がけ崩れです。

土石流

山腹、川底の砂や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象が土石流です。

地すべり

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象が地すべりです。

東金市の土砂災害警戒区域等

東金市では土砂災害警戒区域等として急傾斜地の崩壊が指定されています。なお、土砂災害警戒区域等とは土砂災害から市民等の生命または身体を守るため、土砂災害防止法により指定される区域で、指定された区域では、以下の措置がとられます。東金市における土砂災害警戒区域等は千葉県ホームページで公開しており、次のアドレスで確認できます。常に最新情報を確認するようにしましょう。

https://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/keikai/higashikana.html

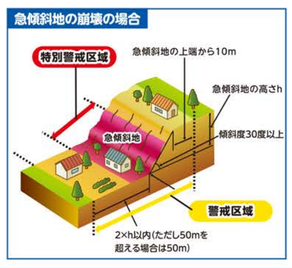
土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、住民等の生命または身体に危険が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に危険が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、一定の開発行為の制限、建築物の構造物規制などが行われます。

急傾斜地の崩壊の場合



浸水想定区域の見方

浸水深に即した避難行動の心得

浸水深 0.5m 未満の場合	●避難が遅れた場合は自宅上層階に待避しましょう。 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要です。
浸水深 0.5m～3.0m の場合	○平屋住宅または集合住宅１階の住民は、１階床上浸水になり、避難が遅れると危険な状況に陥るため、避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難しましょう。 ●２階以上に居室を有する住民は、浸水が始まってからの避難は水深 0.5m でも非常に危険です。避難が遅れた場合は、無理をせず自宅２階等に待避しましょう。 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要です。
浸水深 3.0m 以上の場合	○２階床面が浸水する２階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難しましょう。 ○高い建物の住民でも、浸水深が深く、水が退くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難しましょう。

洪水時の避難の呼びかけ

東金市で河川がはん濫するおそれがあるとき、市では、避難準備情報、避難勧告、避難指示を発令し、住民等に避難の準備や避難を呼び掛けます。

避難の区分	とるべき行動	判断水位の例
避難指示	指定された避難所に直ちに避難しましょう。	はん濫危険水位
避難勧告	お互いに助け合って指定された避難所に、速やかに避難しましょう。 なお、自動車による避難はやめましょう。	はん濫危険水位
避難準備情報	市や消防団などの呼びかけがあったら避難の準備を始めてください。 体の不自由な人、お年寄りや子供は、早めに避難して下さい。	はん濫注意水位

水位観測所　東金市では次の水位観測所における水位を参考にしています。

河川名	観測所名	水防団待機水位（m）	はん濫注意水位（m）	はん濫危険水位（m）
真亀川	不動堂	1.80	2.70	2.90
作田川	成東	5.06	5.26	5.30
	日向	1.05	1.60	1.65
南白亀川	九十根	2.45	2.85	2.95

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 66−GISMAP44082号